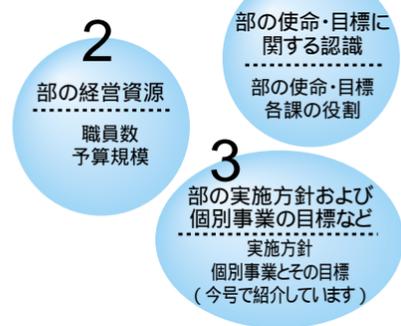


三鷹市各部の経営の全体構想

平成17年度 各部の運営方針と目標」をまとめました

「各部の運営方針と目標」のイメージ図



市ではこのほど、平成17年度の「各部の運営方針と目標」をまとめました。

これまで市では、事業評価の実施や自治体経営白書の発行など、「成果重視の行政運営」と「説明責任の確立」に向けた取り組みを進めてきましたが、平成15年度より、市民のみなさんに市の取り組みを分かりやすくお伝えし、ご理解をいただくために「各部の運営方針と目標」を策定しています。

今号では、平成17年度の「各部の運営方針と目標」の中で、各部が今年度に取り組みむ主な「個別事業」を紹介し、

⇒企画経営室行政評価担当 ☎内線2150・2151

各部が市民の視点に立ち主体的に「目標」を設定

「各部の運営方針と目標」は、各部長が部の経営や事業の戦略的な展開の観点から、「部の使命・目標」に関する認識を明確にし、職員数、予算規模の「部の経営資源」を踏まえて、今年度の実施方針と個別事業の目標を設定し、市長との協議・調整を経て市民に公表するものです。これは、市長が各部長の目標を設定し管理するという上意下達の視点からではなく、各部長が市長に対して「各部の成果目標を示す」という「成果重視」の考えから提案されたものです。

企画部

自治基本条例の制定・普及と新たな自治の仕組みの整備

自治基本条例を制定し、その普及・啓発を図ります。また、審議会の公開、パブリックコメント制度の整備等、同条例に基づく新たな自治の仕組みづくりを進めます。(目標指標: 自治基本条例を制定し、普及・啓発を図ります。)

「三鷹ネットワーク大学」の開設

10月に三鷹ネットワーク大学を開設し、拠点施設を三鷹駅前第12地区協同ビル内に整備します。事業運営主体は教育・研究機関等によるNPO法人とし、市はその設立を支援します。引き続きブレイン講座を実施し、本格開講を目指します。(目標指標: 三鷹駅前第12地区協同ビルを拠点とした三鷹ネットワーク大学を開設します。)

総務部

人財育成システムの構築

運用の開始

住民記録 市税の課税と収納および国民健康保険等の業務を総合的に処理し、市民サービスの向上と事務処理の効率化を図る新基幹システム

市民部

市税の課税と収入状況の把握

国民健康保険の健全運営と

生活環境部

新ごみ処理施設整備基本計画の策定と推進

給本館構想の策定

給本館(仮称、以下同じ)整備の基本方針案への市民意見をふまへ、給本館の目的・役割・機能等を明確にするため公募市民や専門家による給本館構想検討会を設置し、

健康福祉部

心のバリアフリーの推進

高齢者等地域ケアサポート推進モデル事業

地域ケア拠点の整備

地域ケア拠点等の整備に関する調査研究報告書に基づき、大学研究機関の設置による福祉の人材育成等、介護老人福祉施設等の設置を中心とした地域ケアサービスの提供機能を持つ施設を、民間活力の導入により整備します。(目標指標: 事業者の事業計画等を確認し、適切な事業者について推進します。)

都市整備部

三鷹駅前広場第2期整備事業の推進

駅前広場第2期整備事業を推進します。三鷹駅前広場第2期整備事業を推進します。三鷹駅前広場第2期整備事業を推進します。

（目標指標：駅前広場第2期整備事業を完成することにより、デッキ延長に関する実施設計の完了を目指します。）

（目標指標：約1千700台が駐輪可能な機械式立体駐輪場を整備します。）

（目標指標：約1千700台が駐輪可能な機械式立体駐輪場を整備します。）

水道部

石綿セメント管管種変更工事

深井戸の適正な維持管理

（目標指標：2期(西校舎)工事完了を目指します。)

教育部

小・中一貫教育の推進

三鷹市教育ビジョン(仮称)の策定

4人の学識者による助言者会議を設置し、提言を受けて12月頃までに教育ビジョン(仮称)を策定します。(目標指標: 助言者会議での検討過程で、保護者、市民からのパブリックコメントを実施し、幅広く意見を聞き教育ビジョンを策定します。)

第一小学校スーパーリニューアル事業

「学校公園」化を推進するため、老朽化した第一小学校(西校舎)の耐震補強工事を中心とした大規模改修を行うスーパーリニューアル工事(2期)を実施します。(目標指標: 2期(西校舎)工事完了を目指します。)